

2025年1月22日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部

「2027年国際園芸博覧会 認知度向上・機運醸成に向けた企画の提案・運営業務委託」

契約結果

「2027年国際園芸博覧会 認知度向上・機運醸成に向けた企画の提案・運営業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 2027年国際園芸博覧会 認知度向上・機運醸成に向けた企画の提案・運営業務委託
- 2 委託内容 認知度向上・機運醸成に向けた企画の提案・運営、セールスシート制作 等
- 3 契約の相手方 株式会社電通
- 4 契約金額 179,992,032円
- 5 契約日 2025年1月16日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社電通	1022	1
株式会社博報堂	835	4
株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ	870	3
大日本印刷株式会社	696	5
株式会社東急エージェンシー	919	2

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2024年11月21日(木) 9時15分～12時20分
委員会開催場所	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会議室
評価委員の出席状況	評価委員5名中5名出席
事務局	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部
議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の特定について ・今後のスケジュールについて
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部

担当:内堀、斎藤

TEL:045-307-2046

2027年国際園芸博覧会 認知度向上・機運醸成に向けた企画の提案・運営業務
委託
のプロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行います。
各評価項目の評価の視点は、表2のとおりとします。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実施体制 (30点)	管理技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	担当技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	業務実施体制が整っているか	10		
提案内容 (130点)	【業務内容 第一(1)】機運醸成に向けた広報計画及び認知度向上・機運醸成に向けた企画について、具体的・効果的な提案がされているか。	60		
	【業務内容 第一(3)ア】メディアプロモート業務について、メディアとの円滑なコミュニケーションを図り、メディア露出を図れるよう、具体的・効果的な提案がされているか。	20		
	【業務内容 第一(5)】広告制作・掲載業務について、本博覧会の認知度向上、実施する企画の来場促進を図るため、具体的・効果的な提案がされているか。	20		
	【業務内容 第二】セールスシートの制作について、今後具体化する会場計画やコンテンツを直感的・視覚的に伝え、本博覧会への期待感を醸成するような、具体的・効果的な提案がされているか。	30		
ヒアリング (40点)	理解力や専門技術力があるか	20		
	取り組み意欲が感じられるか	20		
ワーク・ ライフ・ バランス に関する 取組等 (6点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員101人未満の場合のみ加算)	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般 事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算)	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定(くるみんマーク)の取得、又は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に 基づく認定(えるぼしマーク)の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定 の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している (従業員40人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従 業員40人未満)	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人) の取得	1		
	業務遂行能力 (10点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっている か	10	
評価点の合計(216点)				

評価方法

- (1) 業務実施体制及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。

(3) 評価点は、次のように配点を行う。

配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。

ア 業務実施体制の各項目

配点10点： $A = 10$ 点、 $C = 6$ 点、 $E = 2$ 点

イ 提案内容の各項目

配点60点： $A = 60$ 点、 $B = 48$ 点、 $C = 36$ 点、 $D = 24$ 点、 $E = 12$ 点

配点30点： $A = 30$ 点、 $B = 24$ 点、 $C = 18$ 点、 $D = 12$ 点、 $E = 6$ 点

配点20点： $A = 20$ 点、 $B = 16$ 点、 $C = 12$ 点、 $D = 8$ 点、 $E = 4$ 点

ウ ヒアリングの各項目

配点20点： $A = 20$ 点、 $B = 16$ 点、 $C = 12$ 点、 $D = 8$ 点、 $E = 4$ 点

エ 業務遂行能力

配点10点： $A = 10$ 点、 $C = 6$ 点、 $E = 2$ 点

(4) ワーク・ライフ・バランスの取組等の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。

(5) 提案内容及びヒアリングの各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。

(6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。

(7) 業務実施体制、業務遂行能力及びワーク・ライフ・バランスの取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。

(8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。

(9) 業務実施体制、技術力、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。

(10) 評価点は、評価委員1名につき満点で216点とし、評価委員全員の合計で216点×5名＝1080点で満点とする。

(11) 共同企業体を組成する場合、業務実施体制は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。

(12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスの取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。

(13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。

(14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC ($40 \text{点} \times 3 / 5 = 24 \text{点}$) とする。

(15) 提案された見積金額を業務実施体制、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。

見積金額÷(業務実施体制、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスの取組等の合計点)=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実施体制	管理技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある	/	本業務に活かせる実績がある	/	本業務に活かせる実績がない
	担当技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある	/	本業務に活かせる実績がある	/	本業務に活かせる実績がない
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	整っている	/	どちらともいえない	/	整っていない
提案内容	【業務内容 第一(1)】機運醸成に向けた広報計画及び認知度向上・機運醸成に向けた企画について、具体的・効果的な提案がされているか。		極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
	【業務内容 第一(3)ア】メディアプロモート業務について、メディアとの円滑なコミュニケーションを図り、メディア露出を図れるよう、具体的・効果的な提案がされているか。		極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
	【業務内容 第一(5)】広告制作・掲載業務について、本博覧会の認知度向上、実施する企画の来場促進を図るため、具体的・効果的な提案がされているか。		極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。

	【業務内容 第二】セールスシート制作について、今後具体化する会場計画やコンテンツを直感的・視覚的に伝え、本博覧会への期待感を醸成するような、具体的・効果的な提案がされているか。	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらもいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらもいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらもいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの